



## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 1 日

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社

上場取引所 東証二部

コード番号 8046

URL <http://www.mrfj.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 治雄

問合せ先責任者 (役職名) 市場情報室長 (氏名) 橋本 敏行 TEL (03)3242-7641

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	26,941	8.0	752	43.5	824	55.2	435	246.0
19年3月期第3四半期	24,943	△4.5	524	△7.1	531	△7.5	126	—
19年3月期	35,209	—	1,171	—	1,215	—	479	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	11	71	—	—
19年3月期第3四半期	3	33	—	—
19年3月期	12	70	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	43,799	—	23,365	—	53.3	627	55	
19年3月期第3四半期	43,221	—	23,168	—	53.6	614	50	
19年3月期	44,610	—	23,393	—	52.4	628	12	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,872	△138	8	—	2,629	—	—	—
19年3月期第3四半期	609	△134	△407	—	1,323	—	—	—
19年3月期	343	△164	△547	—	887	—	—	—

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年3月期第3四半期	—	
20年3月期第3四半期	—	

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	36,500	3.7	1,130	△3.6	1,200	△1.3	520	8.5	13	96

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、さまざまな不確定要因が内在するため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

**【定性的情報・財務諸表等】**

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における当社グループを取り巻く環境は、原油など原材料の高騰によるガソリン等の価格上昇が加速し、改正建築基準法の施行に伴う新設住宅着工の大幅な落ち込み等マイナス要因が重なり、建設業界を始めとした関連産業の収益環境は一段と厳しいものになりました。

このような状況の中、当社グループの当第3四半期連結経営成績は、営業強化ポイントの一つである工事部門の業績が前年同四半期に比べ好調に推移したこと等により、売上高は269億41百万円（前年同四半期比8.0%増）、営業利益は7億52百万円（前年同四半期比43.5%増）となりました。営業外収益において、前連結会計年度に閉鎖、賃貸しました工場跡地の受取地代が寄与したこと等により、経常利益は8億24百万円（前年同四半期比55.2%増）となりました。これに特別損益と税金等を加減した結果、四半期純利益は4億35百万円（前年同四半期比246.0%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億10百万円減少した437億99百万円となりました。その主な増減は、現金及び預金が17億42百万円増加し、受取手形及び売掛金が21億19百万円、投資有価証券が2億74百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7億82百万円減少した204億34百万円となりました。その主な増減は、支払手形及び買掛金が10億82百万円減少し、一年以内返済予定の長期借入金と長期借入金が合わせて3億8百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少した233億65百万円となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、18億72百万円の収入になりました。主なプラス要因は、売上債権の減少額21億19百万円であり、主なマイナス要因は、仕入債務の減少額10億82百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億38百万円の支出になりました。主なマイナス要因は、有形・無形固定資産の取得による支出1億50百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8百万円の収入になりました。主なプラス要因は、長期借入れによる収入4億円であり、主なマイナス要因は、配当金の支払額2億97百万円でありませ

す。以上の結果、当第3四半期における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末より17億42百万円増加した26億29百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、概ね予想通り推移しており、平成19年11月13日に公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産に関して、実地たな卸を行わず、帳簿たな卸による方法を採用しております。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更に伴う営業利益、経常利益、四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 5. (要約)四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)		
	金 額		金 額		金 額	増減率	金 額		
( 資 産 の 部 )						%			
I 流 動 資 産									
1. 現 金 及 び 預 金		1,323		2,629	1,306	98.7		887	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金		15,598		15,370	△ 228	△ 1.5		17,490	
3. た な 卸 資 産		15,061		14,906	△ 154	△ 1.0		15,040	
4. そ の 他		403		262	△ 141	△ 35.1		422	
貸 倒 引 当 金		△ 62		△ 23	39	△ 63.1		△ 76	
流 動 資 産 計		32,324		33,145	821	2.5		33,763	
II 固 定 資 産									
1. 有 形 固 定 資 産									
(1) 土 地		6,005		6,005				6,005	
(2) そ の 他		2,319	8,324	2,313	8,318	△ 6	△ 0.1	2,253	8,258
2. 無 形 固 定 資 産			82		58	△ 23	△ 28.5		76
3. 投 資 そ の 他 の 資 産									
(1) 投 資 有 価 証 券		1,767		1,505				1,779	
(2) そ の 他		1,016		958				956	
貸 倒 引 当 金		△ 293	2,490	△ 186	2,277	△ 212	△ 8.6	△ 224	2,512
固 定 資 産 計		10,896		10,654	△ 242	△ 2.2		10,847	
資 産 合 計		43,221		43,799	578	1.3		44,610	

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)		
	金 額		金 額		金 額	増減率	金 額		
( 負 債 の 部 )						%			
I 流 動 負 債									
1. 支 払 手 形 及 び 買 掛 金	11,878		11,646		△ 232	△ 2.0		12,728	
2. 短 期 借 入 金	5,180		5,180		—	—		5,180	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	—		137		137	—		—	
4. 引 当 金	165		150		△ 15	△ 9.5		361	
5. そ の 他	2,521		2,812		290	11.5		2,575	
流 動 負 債 計		19,746		19,925		179	0.9		20,845
II 固 定 負 債									
1. 長 期 借 入 金	—		171		171	—		—	
2. 引 当 金	18		16		△ 1	△ 7.3		14	
3. そ の 他	288		320		32	11.2		356	
固 定 負 債 計		306		508		202	66.0		371
負 債 合 計		20,052		20,434		381	1.9		21,217
( 純 資 産 の 部 )									
I 株 主 資 本									
1. 資 本 金	3,626		3,626		—	—		3,626	
2. 資 本 剰 余 金	5,205		5,205		0	0.0		5,205	
3. 利 益 剰 余 金	14,480		14,971		491	3.4		14,833	
4. 自 己 株 式	△ 494		△ 637		△ 143	29.0		△ 634	
株 主 資 本 合 計		22,817		23,165		347	1.5		23,030
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等									
1. その他有価証券評価差額金	350		199		△ 150	△ 43.1		362	
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		350		199		△ 150	△ 43.1		362
純 資 産 合 計		23,168		23,365		196	0.9		23,393
負 債 及 び 純 資 産 合 計		43,221		43,799		578	1.3		44,610

## (2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期		増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金 額		金 額		金 額	増減率	金 額	
I 売 上 高	24,943		26,941		1,998	8.0	35,209	
II 売 上 原 価	21,018		22,698		1,680	8.0	29,484	
売 上 総 利 益	3,924		4,242		318	8.1	5,724	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,399		3,490		90	2.7	4,552	
営 業 利 益	524		752		228	43.5	1,171	
IV 営 業 外 収 益								
1. 受 取 利 息 配 当 金	23		29				31	
2. そ の 他	45	68	118	147	78	115.1	97	128
V 営 業 外 費 用								
1. 支 払 利 息	48		62				66	
2. そ の 他	12	61	12	75	13	21.8	18	84
経 常 利 益	531		824		293	55.2	1,215	
VI 特 別 利 益	90		51		△ 39	△ 43.3	92	
VII 特 別 損 失	282		38		△ 244	△ 86.6	300	
税金等調整前四半期(当期)純利益	339		838		498	147.1	1,007	
法人税、住民税及び事業税	24		205				354	
法人税等調整額	188	213	196	402	188	88.7	173	528
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	126		435		309	246.0	479	

## (3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	339	838	1,007
減 価 償 却 費	227	264	306
引 当 金 の 減 少 額	△ 474	△ 300	△ 337
売上債権の減少(増加△)額	207	2,119	△ 1,683
たな卸資産の減少(増加△)額	△ 764	127	△ 746
仕入債務の増加(減少△)額	519	△ 1,082	1,369
そ の 他	936	651	671
小 計	992	2,617	587
法人税等の支払額	△ 518	△ 398	△ 510
そ の 他	134	△ 347	265
営業活動によるキャッシュ・フロー	609	1,872	343
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 255	△ 150	△ 300
そ の 他	120	11	135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 134	△ 138	△ 164
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入れによる収入	—	400	—
長期借入金の返済による支出	—	△ 91	—
自己株式の取得による支出	△ 103	△ 3	△ 243
配 当 金 の 支 払 額	△ 303	△ 297	△ 304
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 407	8	△ 547
IV 現金及び現金同等物の増加(減少△)額	66	1,742	△ 368
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,256	887	1,256
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,323	2,629	887